

# 祥雲閣

たより vol.50

八月

## 季節の行事



## 祥雲閣 からのお知らせ

祥雲閣では、四季折々の庭園を眺めながら、様々な道具や飾りをご覧いただきながら、お茶と季節の和菓子を味わっていただけます。また茶道をはじめ日本の伝統文化に気軽に触れていただくため、お雛様や五月人形、季節の茶道具などの展示をしています。



土曜日の煎茶提供に合わせて、清泉幽茗流清泉会による文人華道の席飾りをご覧いただけます。



八月八日は二十四節気の一つ『立秋（りっしゅう）』です。立秋は暦の上で秋が始まる日となり季節の挨拶も暑中見舞いから残暑見舞いに替わりますが、実際には暑い日がまだまだ続きます。お盆が明ける頃に、ようやく秋の気配が少しずつ感じられるようになります。

先祖や故人の霊を家に迎え、供養する行事であるお盆。仏教行事の「盂蘭盆会（うらぼんえ）」、または「盂蘭盆（うらぼん）」が語源とも言われています。その昔、お釈迦様の弟子が飢えと渇きに苦しむ亡者の世界に堕ちた母の苦しみを救うため、お釈迦様に教えを請った話に由来するとされています。お盆の初日に先祖の霊を迎えるために「迎え火」をしたり、きゅうりや茄子で先祖や故人があこの世とこの世を往来する乗り物を作るなど、古くから伝えられてきた風習も生活様式の変化や核家族化などで簡略化も見受けられますが、先祖や故人に感謝を伝える伝統行事として継承していきたいものです。

※諸説あります。



祥雲閣自主事業

## 祥雲閣寄席

7月2日（日）に祥雲閣寄席を開催を致しました。1998年から台東区との都市交流事業として、22年間継続していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となりました。



当日は天候にも恵まれ、祥雲閣寄席ではおなじみの宝井琴調さん、林家のん平さん、櫻川七好さんが出演し、江戸前の古典芸能を大勢のお客様に間近で味わって頂きました。

年の初めの祭りにでかけた父子のやりとり、屏風を使った屏風芸、日本で一番有名と言われる怪談を身振り手振りを加えながら人間味あふれる話芸を披露していただきました。



## カレンダー

※■は休館日（変更する場合があります。）○は煎茶提供日です。

8月							9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	⑤						1	②	1	2	3	4	5	6	⑦
6	7	8	9	10	11	⑫	3	4	5	6	7	8	⑨	8	9	10	11	12	13	⑭
13	14	15	16	17	18	⑰	10	11	12	13	14	15	⑰	15	16	17	18	19	20	⑳
20	21	22	23	24	25	㉑	17	18	19	20	21	22	㉓	22	23	24	25	26	27	㉔
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	㉖	29	30	31				

祥雲閣は、テーブルと椅子を設置した立礼茶室で、500円でお茶とお菓子を気軽にお茶を味わうことができ、心とおむひとときをお過ごしいただけます。（10時～16時まで）

※団体のお客様は事前のご予約をお願い致します。

茶道をはじめ、箏、仕舞・謡、日本舞踊等の発表会やお稽古にご利用いただけます。貸館をご希望の方は、下記にお問い合わせ下さい。

所在地 大崎市古川福沼一丁目2番2号  
 電話 0229-24-3385  
 交通 JR古川駅から徒歩約20分  
 東北自動車道古川ICより車で約10分  
 駐車場 有  
 休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）  
 入館料 無料



大崎市祥雲閣  
 令和5年7月31日発行  
 〒989-6105  
 宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号  
 TEL・FAX 0229-24-3385